

令和4年7月8日

報道機関各位

青森県危機管理局 原子力安全対策課
六ヶ所村 原子力対策課

日本原燃（株）再処理工場 高レベル廃液ガラス固化建屋における供給液槽の安全冷却機能の一時喪失について（安全協定に基づく立入調査結果）

標記について、青森県及び六ヶ所村が安全協定に基づく立入調査を行ったので、その結果をお知らせします。

記

(1) 立入調査日時 令和4年7月3日（日） 6：16 ～ 8：55

(2) 調査者 青森県 原子力センター 所 長 神 正志 外1名
六ヶ所村 原子力対策課
グループマネージャー 番地 一也

(3) 調査結果

事業者から事象の状況等について説明を受けるとともに、現場において次のことを確認した。

- ・中央制御室において、主排気筒モニタ指示値に異常がなく、外部への影響がないこと。
- ・中央制御室において、安全冷却系B系の冷却水流量が通常約85m³/hとなっていること。
- ・中央制御室において、供給液槽Bの温度が通常約24℃となっていること。
- ・高レベル廃液ガラス固化建屋において、供給液槽B安全冷却系Bの仕切弁が開状態であること。

報道機関用提供資料（連絡先）		
担当課	青森県危機管理局原子力安全対策課 課長代理 工藤正敬	
電話番号	(内線)	6487
	(直通)	017-734-9253
報道監	危機管理局 次長 築田 潮	

担当課	六ヶ所村 原子力対策課
電話番号	0175-72-8132